

みやけい交通安全ニュース

発行：宮崎県警察本部交通企画課 R6-No.10 (2024.7.2)



7月は飲酒運転根絶強化月間です

運動の重点

- 飲酒運転を許さない環境づくりの推進
- 飲酒運転とその周辺者に対する取締りの強化
- 広報啓発活動の強化

飲酒運転の危険性



発見の遅れ

反応の遅れ

ハンドル
ブレーキ
操作の遅れ

事故

アルコールによる影響で大きな事故を引き起こす原因に！

二日酔い運転に注意！

500mlの缶ビールに含まれるアルコールの分解に、3～4時間程度かかると言われています。

仮眠したらアルコールの分解は反対に遅くなり、起きた時には、飲酒の量や終了時間によっては、二日酔い状態の場合もあります。翌日に車を運転する場合は、深酒をやめましょう。

飲酒運転の罰則と処分

	酒酔い運転	酒気帯び運転
罰則	5年以下の懲役 又は100万円以下の罰金	3年以下の懲役 又は50万円以下の罰金
基礎点数 行政処分	35点 免許取消し (欠格期間3年)	【0.25mg/ℓ以上】25点 免許取消し(欠格期間2年) 【0.15mg/ℓ以上】13点 免許停止(90日)

※ 取消歴の有無で、欠格期間は変わります。

※ 飲酒運転者に車両提供、酒類提供、同乗した者にも、運転者と同様に厳しい罰則・処分が科されます。



飲酒運転ダメ

令和5年度交通安全ポスターコンクール
高校・一般の部 銀賞
中武凜乃さんの作品



自転車の酒気帯び運転も
自動車と同じく罰則化され
ます。

(令和6年11月1日施行予定)

飲酒運転は重大な犯罪です。県全体で「絶対にしない・させない・許さない」強い意志を持って、飲酒運転を根絶しましょう。

毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。